

# AICC NEWS

## 産業人交流会

### 先端企業（ものづくり・ひとづくり） 支援センター等 見学会

研究者との情報交換や交流を図ることを目的に、企業経営者、技術者などを対象に、先進研究施設の見学会を開催いたします。

#### ① 近畿高エネルギー加工技術研究所

（略称AMP）ものづくり支援センター

地域企業参画型、産業活力創出拠点として種々の先端設備を気軽に利用したく、公設民営の開発支援機関です。

世界最大出力のレーザー機器が設置され、大阪大学接合科学研究所などの公的研究機関との有機的な連携体制のもと、先端加工技術の研究開発や情報提供、装置の開放利用等の事業を展開しています。

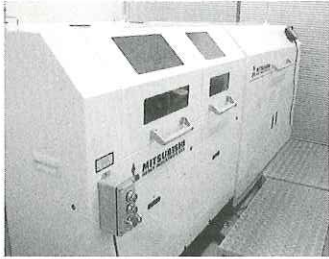
センターのコンセプトは、独自技術の創出、新製品開発等による地域産業活力創出拠点であり「ものづくり支援」と「ひとづくり支援」がベースとなっています。ものづくり支援では技術開発・試作支援や技術相談のほか、他施設との強固な連携体制を生かして、総合的な支援を行っています。

#### 《利用できる主な設備》

【加工装置】レーザー加工装置、減圧プラズマ・レーザー複合溶射装置、複合薄膜蒸着装置、アーク溶接機、ハンディレーザー加工機、汎用型工作機械、プレス、平面研削、フライス

【設計支援システム】3次元CAD、3次元積層造形装置

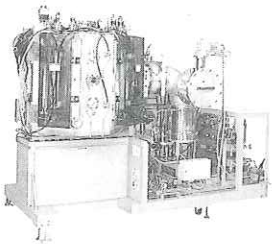
【材料試験・評価装置】走査型電子顕微鏡、光学・実体顕微鏡、高精度CDカメラシステム、高速ビデオシステム、発光分光分析装置、X線回折装置、ピッカース硬さ計、3次元座標測定装置、表面粗さ測定機、高温雰囲気炉、恒温恒湿試験装置等。



▲微細加工用266nmUVレーザー Meister1000DF



▲CO2レーザー加工装置



▲複合薄膜蒸着装置

#### ② ニ崎リサーチ・インキュベーションセンター（株エーリック）

新時代を拓く、創造拠点として、尼崎リサーチコア計画の中心的な施設です。産業構造の都市型化を目指し研究開発、企業育成の拠点として、新しい事業開発の場を提供する、第三セクターの株式会社です。

エーリックビルは尼崎市臨海部活性化の拠点、「尼崎リサーチコア」の中核施設として建設された複合産業施設です。



▲エーリックビル



#### ③ キリンビール神戸工場（キリンビアパーク神戸）

地球環境との共存・調和を目指すキリンビールの企業姿勢を表現するよう設計され、しかも、エコロジへの取組み姿勢や、最新鋭の機器を配備した生産ラインをガラス越しに見学できる工場です。

皆様方には、大変お忙しいことと存じますが、多数のご参加お待ちしております。

日時 平成15年2月7日(金)

集合場所 明石市立産業交流センター（8時30分集合）

参加費用 3,000円（当日持参）

定員 40人

主催 明石市、(財)明石市産業振興財団

後援 明石商工会議所

申込み・問合せ先

電話 (078)9367915 またはFAX (078)9367916 にてお申し込み下さい。



## 経営実務セミナー開催

### 「確定拠出年金(日本版401K)」

「401Kってなに?」

社長「最近、日本版401Kとか確定拠出年金とかいう新しい年金の話をよく聞くな。いったいどんな制度なのか。いまなぜ確定拠出年金なんだ?騒いでいるのは金融関係ばかりのようだし。」

担当「いえ。世の中の動きをみると、どうもそれだけではなさそうです。この制度を積極的に利用しようという企業が増えてきていると聞いています。」

社長「わが社も検討するか?セミナー等に参加してさらに研究してくれ。」

担当「はい」

**日時** 平成15年3月5日(水) 14時~15時30分

**場所** 明石市立産業交流センター 研修室1

**講師** 野村證券(株)年金業務部

次長 真殿 修治氏

**受講料** 1,000円(当日持参)

**定員** 30人

**主催** (財)明石市産業振興財団

**お問合せ先**

電話またはFAXにてお申し込み下さい。

☎ 078-936-7915

FAX 078-936-7916

## 専門技術講習会

### 「真空紫外レーザーによる

### マテリアルプロセスング」

真空紫外レーザーは高いエネルギーと大きなフールエンス強度を保つ光源としてとても興味深い。とはいえ技術的な応用に関しては未開拓の分野である。

本講演会では、半導体プロセス技術において真空紫外レーザーのもつ新たな応用の可能性を持っていることをお話しします。高い光子エネルギーが物質表面の化学変化を引き起こすことを利用して、石英ガラスや窒化シリコンからシリコン半導体を作ることができます。

多数の皆様方のご参加お待ちしております。

**日時** 平成15年2月4日(火) 14時~16時

**場所** 明石市立産業交流センター研修室1

**講師** 明石工業高等専門学校

電気情報工学科 大向 誠人助教授

**受講料** 無料

**定員** 60人

**主催** 明石工業高等専門学校、明石商工会議所、(財)明石市産業振興財団

## (財)明石市産業振興財団事業 アンケート調査のお願い

わが国の産業界は、現在、国際情勢の急激な変化、情報化の進展、消費者ニーズの多様化に伴い、大きな変革期を迎えています。このような状況のなかで、今後さらに地域経済力を高め、地域の発展を図るために経済変化に対応できる経済体質の改善、経営基盤強化の必要性が高まってきました。こうした課題の解決のため、明石市産業振興財団では、産業振興と地域活性化の拠点施設として、現在、産業交流事業、人材育成事業、経済情報提供事業、経営分野相談助言事業、技術分野相談事業、明石市立産業交流センター管理運営事業等の活動を展開し、地域産業の活性化と地域住民の交流の実現に向けて事業を行っております。

つきましては、誠にお手数ですが別添のアンケート調査に基づき、当財団事業へのご意見、ご要望等についてご記入いただき、FAX送信してくださいますようお願い申し上げます。

皆様の貴重な意見を参考として、地域企業、住民のニーズに少しでもお応えできる体制を確立して参ります。

今後ともより一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

**提出期日** 平成15年1月31日(金)

**提出先** ☎ 078-936-7916

(財)明石市産業振興財団



産業交流センターでは、市内企業等のOA化普及に伴う企業の人材育成、新人研修、個人の能力アップを目的に各種パソコン教室を開催しています。今月より、機種変更を行ないWindowsXP、OfficeXpを導入いたしました。また、2月コースにはOffice関数講習等を予定しており、より充実した講習を皆様に提供してまいります。皆様方の多数のご参加お待ちしております。

産業交流センターパソコン教室

2・3月コース

◆講習内容

コース名	講習内容	2月	3月	受講料 (税込)	テキスト代 (税込)
パソコン入門 6時間×1日コース 3時間×2日コース	パソコンの基本操作習得。マウス操作・文字入力・ウィンドウの操作・アクセサリの紹介・環境設定などパソコンを使う上で必要なWindowsXPの各種機能や活用方法を学習します。	11日(火) 9:30~16:30	5日(水) 6日(木) 13:30~16:30	8,000円	1,000円
インターネット&電子メール入門 3時間×2日コース	インターネットに必要な環境、接続方法などを解説し、ホームページの閲覧方法や電子メールのやり取りをご紹介します。	18日(火) 19日(水) 14:00~17:00	12日(水) 13日(木) 9:30~12:30	8,000円	1,000円
Word2002基礎 3時間×2日コース	パソコンで文書を作成しようとする方へ。はじめてWord2002をお使いになる方を対象に、文字入力・基本的なビジネス文書作成・罫線・表現力をアップする機能・長文作成などを紹介します。	18日(火) 19日(水) 9:30~12:30	12日(水) 13日(木) 14:00~17:00	8,000円	2,000円
Excel2002基礎 6時間×2日コース	パソコンで作成しようとする方へ。はじめてExcel2002をお使いになる方を対象に、基本的な表の作成とグラフの作成を学習できます。Excelの基本操作である表の作成、印刷、グラフ、データベース機能などを紹介します。	—	19日(水) 20日(木) 9:30~16:30	16,000円	2,000円
Excel関数編 6時間×1日コース	データ集計に必要な関数、端数処理や日数計算などを紹介します。	12日(水) 9:30~16:30	—	9,000円	1,890円
Power Point 2002 6時間×1日コース	プレゼンテーション資料作成ソフトの習得 PowerPoint2002の基本操作を学習します。テキストボックスやオートシェイプ、グラフなどを使ったスライドの作成、アニメーション効果の設定といった会議などの発表に役立つプレゼン資料作成の機能を紹介します。	25日(火) 9:30~16:30	—	9,000円	2,000円
Access2002基礎 6時間×2日コース	大量の情報管理に役立つ、データベースを学習します。データの格納、入力画面の作成、条件の抽出、印刷機能をご紹介します。	—	26日(水) 27日(木) 9:30~16:30	18,000円	2,000円

※注1 お申し込みが少数の場合は、開催を見合わせる場合がございます。その際は1週間前にご連絡させていただきますのでご了承ください。  
 ※注2 パソコン入門とインターネット&電子メール講習は、同じテキストを使用しますので、パソコン入門を受講後インターネットを受講される方は、必ずテキストをお持ちください。

◆マウス操作・キーボード操作をご存知でない方は、パソコン入門を受講願います。

新しい科学・技術用語の解説

「生分解性プラスチック」

プラスチックは軽く、丈夫で、安く、しかも大量に入手することができるので様々な分野で使われて、私たちの生活を豊かに、そして、便利にしてくれました。しかし、一方でプラスチックのごみが増えて困るようになってきました。使用後に用済みとなったプラスチックは回収し、リサイクルをする方向に向かっています。また、リサイクルできないものは焼却して、熱エネルギーとして回収されたりしています。しかし、リサイクルできないものや回収困難なものも多くあります。それらは大量に埋立てられて、埋立地の確保が困難になったり、山や海岸等を汚したりしています。そのプラスチックのごみ問題の切り札として登場したのが「生分解性プラスチック」です。

生分解性プラスチックは、使用中は通常のプラスチックと同じように使えて、使用後は地中や堆肥中の微生物の働きによって低分子化合物、最終的に水と二酸化炭素に分解されるプラスチックです。生分解性プラスチックは80年代後半に欧州で製品化されました。国内では90年代初期から使われ始めました。

生分解性プラスチックには植物を原料としたポリ乳酸、デンプン等、また、石油を原料としたポリブチレンサクシネート、ポリカプロラクトン等様々な種類があり、性質も異なっているため用途ごとに使い分けられています。

表に示すように、用途として生ごみ回収用ごみ袋、農業用資材としてマルチフィルム、育苗用ポット、土木・建築資材として土嚢袋、植生ネット等様々な分野があります。ごみ袋の場合、生ごみが堆肥になる過程でごみ袋は分解され、堆肥だけを取り出せます。マルチフィルムは、用済み後は畑にすき込めば数ヶ月で分解します。土嚢袋は、土木工事に使い、土壌が固まり、草におおわれたところ分解します。

このように、生分解性プラスチックは資源循環型社会に適した材料であり、低コスト化が進めば今後、ますます多くの分野で使われるようになるでしょう。

- ・農林水産業資材 (マルチフィルム、漁網等)
- ・園芸用品 (育苗ポット、ネット等)
- ・日用雑貨 (ゴミ袋、緩衝材、化粧品容器等)
- ・土木・建築資材 (土嚢袋、植生ネット、保水シート等)
- ・衛生用品 (使い捨てオムツ、歯ブラシ等)
- ・アウトドア用品 (釣り糸、ゴルフのティー等)
- ・医療分野 (手術糸、ディスプレイ医療器具等)
- ・その他 (接着剤、塗料、洗浄剤、印刷インキ等)

表 生分解性プラスチックの用途分野

解説者  
兵庫県立工業技術センター 技術支援部 森 勝氏

# 会社拜見

Vol.15



事業部責任者  
市川 孝氏

日本たばこ産業株式会社 特機事業部 概要  
 事業部責任者 市川 孝  
 所在地 明石市大久保町大久保町111  
 従業員 91人

今回の会社拜見は、たばこ自販機メーカーとして高品質の商品とサービスを提供しておられます。日本たばこ産業(株)特機事業部をお訪ねし、事業部責任者市川孝氏にお話をうかがいました。

Q: 御社の事業内容をお聞かせ下さい。

A: 「価値創造ビジネスを多角的に展開するグローバル成長企業」を目指し、たばこに加え、医薬、食品を柱として、企業価値の増大に向けた事業運営を行っております。なお、当事業部は、たばこ自販機の生産販売と、これに関連する事業を行っております。

Q: 御社の企業ミッションをお聞かせ下さい。

A: 高品質の事業活動によって生み出される資金を循環・拡大することを通じて、株主・顧客、従業員、社会の四者に対する責任をバランス良く高い水準で果たし、四者の満足度を高めていくことが当社のミッションです。事業部の基本方針は、「お客様から信頼され指名される業界トップの自販機メーカーを目指し、高品質の商品とサービスを提供する」ことです。

Q: 事業部のセールスポイントをお聞かせ下さい。

A: たばこ販売店の皆様が使え易く、操作が

簡単で、信頼性の高い自販機の提供を心掛けています。当社はたばこメーカーですから、自販機に対するお客様の要望が入り易い環境にいます。ISO9001認証取得による品質保証体制を活用し、お客様から指名される商品造りに取り組んでいます。アフターサービス網も全国に広がっており、いち早いメンテナンスを行っています。

Q: 「モノづくり」に関するこだわりについてお聞かせください。

A: VE(バリューエンジニアリング)手法を駆使し、最低のコストで必要な機能を確実に達成すべく、製品開発に取り組んでいます。また、市場への即応力を高めるため、JIT(ジャストインタイム)生産方式の導入を進めています。品質を上げるため、部品から組立品に至るまで徹底的な信頼性確保に努めています。

Q: 事業部の社会環境問題に対する取組についてお聞かせ下さい。

A: 製品設計時に、アセスメントマニュアルに基づく環境設計評価を行っており、リデュース(減量化、小型化)、リサイクル、省エネルギー等地球環境に配慮した設計を行っています。廃棄物総量を極力少なくするため、自販機のリニューアルも本年度から開始いたしました。

既に取得したISO14001の有効性を一層高める事業運営を行って参ります。

Q: 今後の事業展開をお聞かせください。

A: お客様に喜ばれる商品づくりを一層進めてまいります。社会的に問題となっている盗難等に強いモノを開発するとともに、利便性向上を目指し最新IT技術を使った次世代自販機の開発も行っています。

自販機の維持経費削減を目指したサービスも提供していきます。



## 新着図書のお知らせ

産業交流センター3Fの  
情報ライブラリー

産業界が自由に閲覧・貸出できるよう、産業界関係のビデオソフトや図書を取り揃えています。この度、最新の話題作など新たな図書が入荷しました。ぜひご利用ください。

また、閲覧コーナーでは、各種雑誌、日経全文記事データベースも揃えております。お気軽にお立ちください。

## 新着図書一覧表

No.	タイトル	No.	タイトル
1	経済が楽しくなる本 日本経済新聞社	9	しあわせを感じる「技術」 東洋経済新報社
2	図で考える人は仕事ができる 日本経済新聞社	10	サラリーマンの「生きる!」技術 廣済堂出版
3	匠のたくらみが町工場も日本もアジアも救うんです ウェッジ	11	だからアメリカは嫌われる きこ書房
4	年末調整の仕方と1月の源泉徴収事務 日本法令	12	社会人として大切なことはみんなディズニーランドで 教わった こう書房
5	あなたもいままでの10倍速く本が読める フォレスト出版	13	財務諸表の見方(新版) 日経文庫
6	中国で成功する人事労務の戦略戦術 講談社	14	経済学入門(上) 日経文庫
7	プロジェクトX日本のマイカー てんとう虫町をゆく 宙出版	15	経済学入門(下) 日経文庫
8	図解儲けのカラクリ 三笠書房	16	日本経済 企業からの革命~大組織から小組織へ~ 日本経済新聞社

## 編集後記

「あけまして、おめでとございませう。旧年中は、当財団の諸事業にご協力のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。本年も皆様のお役に立てるよう職員一同努力してまいりますので、よろしくお願ひ申し上げます。

また、地域企業、住民の皆様の一歩に少しでもお応えできるよう事業アンケート調査を実施します。ご多忙中恐縮ですが、ご協力お願いいたします。

▼今月より、OALUの機器、ソフトが新しくなりました。Officeに加え、Linux、AutoCad、PhotoShop Elements、ホームページビルダーなど、幅広いニーズに対応できるようソフト面の充実を図りました。パソコン講習、サークル活動、勉強会にご利用ください。

▼先端企業見学会では、パスを賞しきり、近畿高エネルギー加工技術研究所を見学します。独自技術の創出、新製品の開発等にお役立てください。また、キリンビール神戸工場では、地球環境との共存・調和の目を向け設計された工場を見学します。環境問題が問われている今日において、何らかの参考になればと思ひ企画いたしました。

皆様方の多数のご参加お待ちしております。

明石市立産業交流センター1F

喫茶カフェ177-11



各フロアへ出前  
致します

☎936-7915 (内線213)